

令和6年度  
福岡南美容専門学校

学校内部評価委員会 議事録  
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

福岡南美容専門学校 学校内部評価委員会は、令和6年度における評価委員会を下記の通り開催し、学校内部評価を実施しましたので報告いたします。

開催日時

令和7年2月7日 金曜日 16:00～18:00

開催場所

福岡南美容専門学校 2階 2C教室

出席者一覧

属性	氏名	所属
校長	西村 卓郎	福岡南美容専門学校
教員	西村 真寿実	福岡南美容専門学校
教員	野口 淳子	福岡南美容専門学校
教員	濱道 志保	福岡南美容専門学校
教員	木須 龍彦	福岡南美容専門学校
教員	西村 綾華	福岡南美容専門学校
職員	疊見 祐太	福岡南美容専門学校

評価方法

各人は学校運営における各項目を5段階にて評価し、

項目内容の改善点や要望事項等もあわせて記載する。

その後、全員で各項目ごとの評価行う。

評価表集計後、各項目の評価点数の平均を学校内部評価の評価点とする。

評価内容

別紙にて記載

# 内部評価

大別	評価項目	点数
①教育理念、目標、コンセプト	1 教育理念・目標は関係者に周知できているか	4
	2 育成人材像は定められているか	4
今後の取り組み・改善方策	月に一度の研修で教育理念は、全教職員の認識の統一を図っています。	
②学校運営	1 教育方針、目標は周知されているか	4
	2 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
	3 学則等諸規定の整備、見直しは適正にされているか	4
	4 運営会議などは機能していると思うか	4
	5 情報システムなどは活用できているか	4
今後の取り組み・改善方策	研修時に教育理念と合わせて方針、目標の確認及び設定を図っています。	
③教育活動	1教育計画は教育理念、教育目標に沿ってものになっているか	4
	2教職員は、教育方法を工夫し、研究に取り組んでいるか	4
	3授業について学生の評価を把握し授業に反映しているか	4
	4成績評価の客観性、公平性は出来ているか	4
	5成績不良者への対応は組織的に行われているか	4
	6卒業生（就労者）に対して対応は出来ているか	3
	7卒業生（国家資格未取得者）への対応は、組織的に行われているか	3
	8教職員の資質向上に向けた取り組みが行われているか	4
取り組み・今後の改善方策	<p>月毎の学生研修の場で学生自身の先月の振り返りと今月の目標設定を継続していく中で将来の人生設計や目標を見失わない大切な機会になっていると思う。</p> <p>教員間での技術コンテストを通して常に技術向上に努めている。</p> <p>国家資格未取得者へのフォローは定期的に状況確認は行っているが課題を含めて今以上に関係性を密にしていくことが求められる。</p>	
学修効果	1 国家試験や資格の合格率から課題、問題点を把握し対策は行われているか	4
	2 国家試験取得は図られているか	4
	3 資格取得は図られているか	4
	4 中途退学の予防、取り組みが行われているか	3
	5 退学率の低減が図られているか	3
	6 就職率の向上が図られているか	5
今後の取り組み・改善方策	<p>国家資格をはじめ各種資格の取得率の向上は図られている。</p> <p>今年度も就職は安定して行えているため、資格の種類や質を向上し、より幅広く選択できるようにしていく。</p> <p>退学理由に夢が変わった等による学習意欲の減退がみられるため、本人が入学時に目指した夢を目指していけるように日頃からの学生との関係構築が課題になる。</p>	
学生支援	1 卒業生の状況を把握し、支援を行っているか	3
	2 学生相談に関する体制は、整備されているか	5
	3 奨学金制度を周知し、手続きなどを支援している	4
	4 寮敷地内の管理はされているか	4
	5 進路や就職に関する支援体制は整っているか	4
	6 保護者との連携がとられているか	4
	7 高校との連携をとられているか	4
今後の取り組み・改善方策	<p>心理カウンセラーが導入され、第三者の立場から学生の心理面のサポートが行える環境になった。</p> <p>保護者、就職、奨学金については、各担当職員がいるため、サポートは図られている。</p> <p>卒業生との関係構築をおこなう上で同窓会を企画する等取り組みしていくべき。</p>	
教育環境	1 学内外の実習施設について十分な教育体制を整備しているか	5
	2 実技、学科共にカリキュラムは体系的に編成されているか	4
	3 挨拶は、積極的に行っているか	4
	4 衛生面、セキュリティ対策は、万全か	4
	5 教育用施設や設備は教育上支障はないか	5
	6 授業中に発生した怪我について適正な対応しているか	4
	7 授業評価の実施・評価体制はあるか	4
今後の取り組み・改善方策	<p>外部のサロン実習を学期ごとに行ない学生の間現場感を養える機会は設けられていると思います。</p> <p>校内のセキュリティ面では自動ドアの設置により外部からの許可のない侵入者の防止が図られています。</p> <p>また、昨年より校内にAEDが設置され安全面の追加がなされました。毎年、地元の消防局と提携してのBLS教育を学生にも行っています。</p>	

社会貢献・地域貢献	1 ボランティア活動を奨励、支援しているか	5
	2 学生は、地域の感謝清掃を行っているか	5
今後の取り組み・改善方策	学期ごとに学校周辺の区域の清掃をクラスごと実施できています。また、月に数回開催される体験入学の日にも学生スタッフと校外のゴミ拾いを行なう等積極的にボランティア清掃は行えています。	
学生募集	1 学生募集の広報活動の開始時期、方法は、適切であるか	4
	2 学校案内、パンフレットの記載内容に錯誤ないか点検している	4
	3 学納金は、妥当なものか	4
今後の取り組み・改善方策	パンフレット、募集要項の見直しは図られています。 学納金は他校と照らし合わせて適正度を確認しています。	
財務	1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4
	2 財務について会計が適切に行われているか	4
今後の取り組み・改善方策	今年度は昨年度以前と比較して受験者数も増加し財務状況はプラスになりました。 会計に関しては顧問税理士により適切に行われています。	
法令等遵守	1 個人情報保護をきちんと行っているか	4
	2 自己評価の公開を行っているか	4
今後の取り組み・改善方策	個人情報に関しては事務所内ですべて管理されています。 自己評価に関してはその他学校情報と合わせて事務所、HPにて公開されています。	

総括 総じて本校における学校運営は概ね適正であるとみる。今後も学生が美容業界で活躍できるよう教育環境の充実化に取り組んでいきたい。  
学生募集に関して今年度は著しく増加した為、今後維持増加していくことが課題となる。  
また、国家試験に関しても全員合格を目標に日頃からの授業取り組みが大切となる。  
あわせて、学生の満足度を高めるため、今後も学生の意見を反映した学生生活を作り上げることが大切である。  
学生が卒業後に永く活躍できるように入学時から卒業後も一人一人との関係を大切に、希望する職業を目指せる教育体制を取り組みたい。

本内部委員会での審議の結果は報告書としてまとめ、全出席者の了承を得たうえで本校窓口に設置公開する。